

京田辺市議会だより

3月定例会 & 令和3年度 予算審査



R3年度当初予算
案など上程・付託

初日に市長から、自治功労者の推薦について提案され、25年以上嘱託医および学校歯科医などされている、石田光輔（いしだこうすけ）氏（66）^{（2）}東西神屋^{（2）}を推薦することに、賛成全員で同意しました。

次に、固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う同意案3件が提出され、和久英雄（わくひでお）氏（80）^{（2）}河原正治（かわらまさはる）氏（62）^{（2）}東西神屋^{（2）}、西口（72）^{（2）}丘三丁目^{（2）}、河原里^{（2）}の3名を再任することに賛成全員で同意しました。任期はいずれも令和3年3月25日から3年です。

日 程	会 議	掲載面
2月19日	本会議 (開会式・施政方針)	1・2面
3月2日	本会議 (代表質問) 6会派	3・4面
3月4日	本会議 (一般質問) 8名	8~10面
3月5日	総務常任委員会	
3月9日	文教福祉常任委員会	7・10面
3月10日	建設経済常任委員会	
3月11日	議会改革特別委員会	
3月12日	予算特別委員会	11面
3月15・16・17・19日	議会改革特別委員会	4~6面
3月29日	本会議 (採決・閉会)	1・12面

3年度の施政方針演説が

行われた後、本市で設置されている無料自転車駐

初日に市長から、令和3

年度の施政方針演説が

行われた後、本市で設置

されている無料自転車駐

車場の管理および運営に

関する事項を定める「無

料自転車駐車場条例の制

定」や、ごみの集積所等

に出された資源物等を無

断で持ち去る行為の規制

を強化する「廃棄物の減

量及び適正処理の促進等

に関する条例の一部改

正」など15件が提案され、

それぞれ所管する常任委

員会に付託し、審査を行

うこととしました。

次に、施政方針に沿つた一般会計と各特別会計などの3年度当初予算案9件と、主に不用分の減額をする2年度補正予算案5件が提案され、予算特別委員会を設置の上、計14件を付託して審査を行うこととしました。

そして、定例会4回目には、新型コロナウイルス感染症に係る規定を整

理するため「国民健康保

険条例の一部改正」と新

型コロナウイルス感染症

対策に関する事業を進め

るため「令和2年度一般

会計補正予算（第10号）

が追加で提案され、それ

ぞれ所管の常任委員会と

予算特別委員会に付託し、

議員の会から「3年度一

般会計予算」について反

対討論がありました。さ

らに日本共産党京田辺市

議会議員団からは「2年

度後期高齢者医療特別会

計補正予算（第1号）

のほか、3年度の当初予

算案では「一般会計」「国

民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後

期高齢者医療特別会計

「水道事業会計」「公共

下水道事業会計」の6件

に反対討論がありました。

また、NEXT京田辺お

よび公明党からすべての

予算案に対して賛成討論

がありました。

最終的には、定例会初

日と4日に各常任委員

会に付託されていた議案

16件の審査結果について、

各委員長の報告を受け、

議論を行いました。

議論では、日本共

産党京田辺市議会議員団

から「市長等の損害賠償

責任の一部免責に関する

条例の制定」「国民健康

保険税条例の一部改正」、

「介護保険法に基づく指

定期宅介護支援等の事業

の人員及び運営に関する

基準を定める条例の一部

改正」の3件に反対討論

がありました。採決の結

果、討論があつた3件は

賛成多数で、その他13件

は賛成全員で可決しまし

た。

次に、予算特別委員会

に付託されていた予算案

は賛成全員で可決しまし

た。

次に、予算特別委員会

に付託され、質疑

の後、討論を行いました。

討論では、日本共産党

議員から意見書案

1件可決・1件否決

最終日に、議員から欠

席事由に育児、看護、介

護等を明文化することな

どを含む「議会会議規則

の一部改正」が提案され、

賛成全員で可決されまし

た。

第173号

2021年(令和3年)5月1日

発行 京田辺市議会

編集 広報編集特別委員会

〒610-0393

京田辺市田辺80番地

TEL 0774-64-1380

FAX 0774-63-4782

メール gikai@city.kyotanabe.lg.jp

（予算特別委員会の審査
は4~6面、常任委員会の
調査の報告は7面、所管事務
の審査は7面、所管事務の
調査の報告は10面に掲載）

京田辺市議会
議会中継
右の二次元コードから
アクセスできます。



議員から意見書案
1件可決・1件否決

京田辺市議会

検索

議員提出議案
1件可決

市長の令和3年度施政方針に対し 各会派から代表質問

令和3年度の施政方針演説
**生み育てる喜びが感じられる
 子育て支援と人づくり**

上村 崇 市長



まず、コロナ禍のなか、市民生活をしっかりと支えるため、できる体制を構築するに、中小事業者への支援など、地域社会や経済への対策に取り組みます。

その上で、「第4次総合計画

まちづくりプラン」を着実に推進し、中学校給食の早期実現など、「生み育てる喜びを感じられる子育て支援と人づくり」をはじめとする「まちづくり」の重点プロジェクトを創造し、世代を超えて、「みんなが住み続けたい」と思えるまち」を目指します。

緊急事態宣言に伴い、外出抑制やイベントの中止・縮小されたことで、社会的な「つながり」が希薄化する一方で、「つながり」を再確認し、それを補完するため、デジタル技術を活用した交流や情報共有にシフトしてきました。

今後、ウィズコロナ社会を

乗り越えるためには、社会的

な「つながり」を再確認し、

協力し合い、「しなやかさ

を持つて、柔軟に対応していく

ことが求められます。

これらを支える人材を育成す

ることで、ウィズコロナ、ボ

ストコロナという社会に的確

に対応していきます。
 まず、広報紙のリニューアルを行うとともに、LINE公式アカウントの運用により、市民一人ひとりのニーズに合わせた情報をアッシュ型でお届けする機能やアンケート機能を活用することで、情報発信と広聴機能を強化します。

また、地域力を高め、「しなやかな地域づくり」を進めるため、区・自治会とともに連携して、「まちづくり協議会」の立ち上げに向けた意識醸成を進め、南部地域での「ミニユーニティ」や文化活動などの拠点機能の確保を進めます。

大学連携では、「大学連携ディスカバリー・ベース」を設置し、市内をフィールドとした研究活動を行うほか、新たに「京都府立大学（京都地域未来創造センター）」に職員を派遣することで、政策課題などの研究を通じた人材育成に取組みます。

さらに、市役所がまちづくりをしっかりとリードできるよう「人材育成基本方針」の改訂やテレワークの導入など、働き方改革につながる取り組みを推進します。

そして、魅力と活気があふれるイベントを通じて、まちづくりの主役である市民に

「つながり」を取り戻すことで、

地域力を高めてまいります。

5つのキーワードと 主要な施策

京田辺市

KYOTANABE CITY 便利でええやん!京田辺

キーワード「安全・安心」

~安全で心安らぐ優しいまち~
 市営住宅長寿命化事業:1億5680万円
 通学路安全対策事業:6600万円
 防災施設整備事業:1189万円 など

キーワード「緑」

~緑に包まれた美しいまち~

可燃ごみ広域処理施設敷地粗造成事業:4億1900万円
 田辺公園野球場LED化等改修事業:3260万円
 森林状況調査事業:787万円 など

キーワード「健康」

~いきいき健康で明るいまち~
 新型コロナウイルス感染症
 預防接種事業:2億287万円
 水辺の散策路環境整備事業:650万円
 高齢者社会参加
 促進事業:378万円 など

キーワード「田園都市」

~活力にみちた便利で快適なまち~
 田辺大通線改修事業(バリアフリー):5500万円
 東地区農地乾田化事業:3300万円
 北部地域道路調査検討事業:1500万円 など

キーワード「文化・教育」

~子育てしやすく未来を育む文化薫るまち~
 (仮称)大住こども園等整備事業:1億2015万円
 商業施設を活用した子育て支援拠点の整備事業:3367万円
 放課後児童健全育成事業:707万円 など



PCR検査の様子

日本共産党京田辺
市議会議員団
(岡本亮一 議員)

政支援を行なべき。
〔健康福祉部長〕 財政面を含め、さまざまな支援を国に要望していく。

(市民部長) 国へ国保の財政基盤の充実、強化について要望してきた。府に対しても、被保険者の国保税が過大となるないようによう要望している。

問 (仮称) 南部住民センターについて、市南部地域の機能確保をどう進めるのか。

(市民部長) 現在、民間施設を活用し整備を行う計画で調整を進めており、4年度当初の開設を目指し取組んでいきたい。



中部住民センター

答 **民間施設活用し4年度開設**

南部地域拠点機能の確保

京都南風の会・
日本維新の会クラブ

(上田 毅議員)



市長 一律の現金給付による支援ではなく、本市独自の施策としては市商工会等とも連携する中で変化に対応し必要な取り組みを始めようとする市内事業者に対して後押しをしていきたい。

もたちの借金になると考える。具体的な手法と費用捻出、建設方法をお考えなのか。次世代だけでなく、その先々の子どもたちにまで借金をかぶせるという事態が起こらない、また起じり得ない政策を考慮いただきたい。



大住工業専用地域拡大事業予定地

市長就任2年間の実績 評価と今後の取り組みを問う

市長 中学校給食施設整備 や幼保連携認定こども園の整備、大住工業専用地域拡大事業支援など大きく前進させってきた。今後においても大型プロジェクトの推進とともに

新たな自治組織としてまちづくり協議会を立ち上げ、市民未来ミーティングなどを通じて市民と知恵を出し合い、企業立地促進や行政改革を進め将来に向けた持続可能で安定的な財政基盤を確立していく

まちの将来を担うまちの宝でもある子どもたちが、笑顔を絶やさず京田辺に愛着と誇りをもって育んでいけるまちづくりを進めたい。



山毛幹線

答 柔軟に対応できる地域社会とは
しなやかな地域社会とは

問 「しなやかな地域社会」とは、市長の思いは。

市長 コロナ禍のみならず、大規模な災害が発生しても、市民や地域がつながりを持ち、誰かが困難な状況に直面したときに周囲の住民が助け合うことで解決が図れるといったいざとなれば自分たちでできる用意ができていて、そのときにお互いにケアをし合えるといったしなやかさを持って危機に柔軟に対応できる地域社会の構築を目指したい。

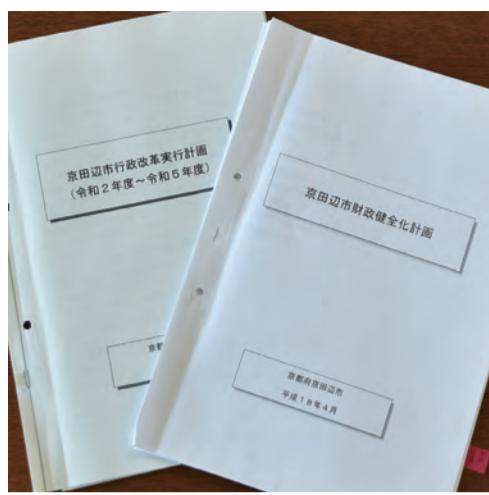
問 山手幹線の渋滞緩和や府道八幡木津線の渋滞、北部地域道路網のあり方は。

建設部長 松井大住線の4車線化を、府に早期事業化を要望している。山手幹線の童王谷橋以北の安全かつ円滑に誘導する道路形態などを検討

問　学校施設から見た、児童・生徒数の適正化と中学校特任校・特区制度、小中一貫校、校区の在り方など諸課題に対し早急な決断を求める。

〔教育部長〕 学校施設の適正化は難しい問題はあるが、校区のあり方や特色のある教育など、諸課題に対し十分協議した上で設置条例案を上程している。その学校教育審議会の中で調査・審議することも含めて検討を進めた。中学校において、特色ある教育を推進するため特認校制度などを総合的に研究したい。

問　市民部の分割など、所管範囲の見直しが必要では。総務部長 必要に応じて組織体制の充実強化に努めたい。



財政健全化計画と
行政改革実行計画

見通しを持つた財政運営を 答 必要となる場合には見直す



集団接種予定場所
(コミュニティーホール)

問 口口ナ禍、財政が厳しくなるのは必至である。市長や特別職、議員などの給与を一律20%カットするべきだ。
市長 市長の給与は今後の情勢等を踏まえて検討する。
問 市の財政健全化計画は10年前から策定されていない。市全体の財政状況も見えず、新幹線新駅等、自白押しの大型事業の予算の見通しはどうなのか。
総務部長 今後3年間を期間とする財政シミュレーションを作成している。

性が失業に追い込まれたり自殺したりすることがコロナ禍で増えている。市長の認識や解決策を問う。

〔市民部長〕 女性交流支援ルームのさらなる周知に努めていきたい。

〔問〕 DTVや児童虐待被害者が相談するには勇気が要るし危険も伴う。相談員の欠員はあってはならない。研修体制の充実も含めて取組め。

〔健康福祉部長〕 毎年入れ替わったり欠員が出たりする現状を改めるため、令和3年度にむけ正職員を募集している。

〔問〕 北陸新幹線新駅建設に伴う市民への負担予測を示せ。情報公開と説明会を実施せよ。

〔理事〕 国・鉄道運輸機構から詳細なルートや駅位置など決定後に機会を確保する。

問 「はぐはぐ赤ちゃん応援事業」の内容と時期は。

健康福祉部長 新たに、新生児の3カ月検診時に子育て用品を配布し相談の機会を増やす。防災用品も含める。

問 子育て家庭への経済面等の支援および若い世代の転出を減少させる取り組みを。

市長 妊産婦検診等や産前・産後ホームヘルパー事業等を実施している。新たに、産後ケア事業に短期入所型・通所型を加える。新生児聴覚検査費用の一部も助成する。

(理事) 近隣自治体の奨学金返還補助の効果は見ていく。

問 フクチノ接種の対応は

健康福祉部長 65歳以上から集団接種で実施。日程等は広報紙やホームページ、コールセンターで案内。1人の接

種担当医師に2人の予診担当医師を配置。予診票の確認や質問を聞く看護師も配置。

問 高齢者等のデジタル機器に不慣れな方の学習支援は、オンのミニ講座を区・自治会単位で実施できるか検討する。

問 中学校給食の安全対策。
答 教育部長 木津川の堤防補強工事や田辺排水機場の強化、新西浜橋門の整備が進められ、治水の安全性は強化される。

問 敬老会の事業転換とは。
答 健康福祉部長 85歳以上で家族と同居でも脳に独居なら緊急通報装置を設置可能に。70歳以上にワンコインバル・京田辺市民祭りの店舗で利用するチケット配布と家庭の大型用品の移動や搬出費用の一
部を年1回助成する。

**子育て家庭の負担軽減策は
答 新生児にベビー用品を配布**

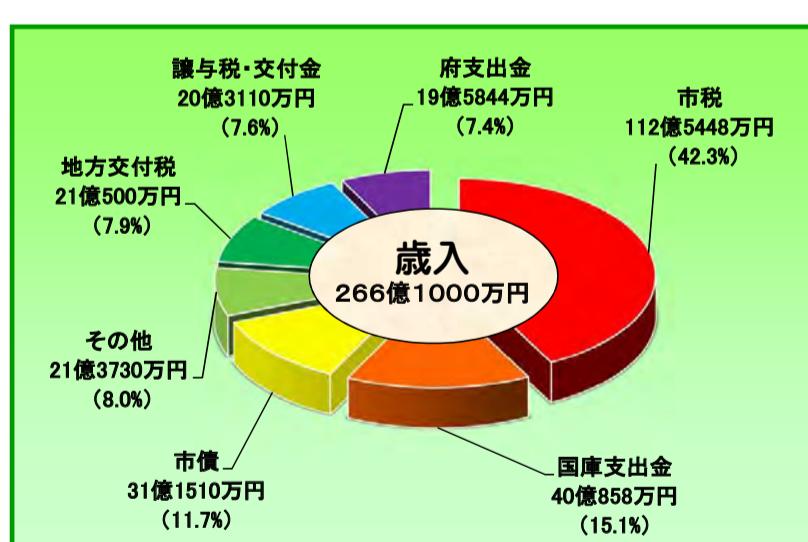
答 新生児にベビー用品を配布

公明黨

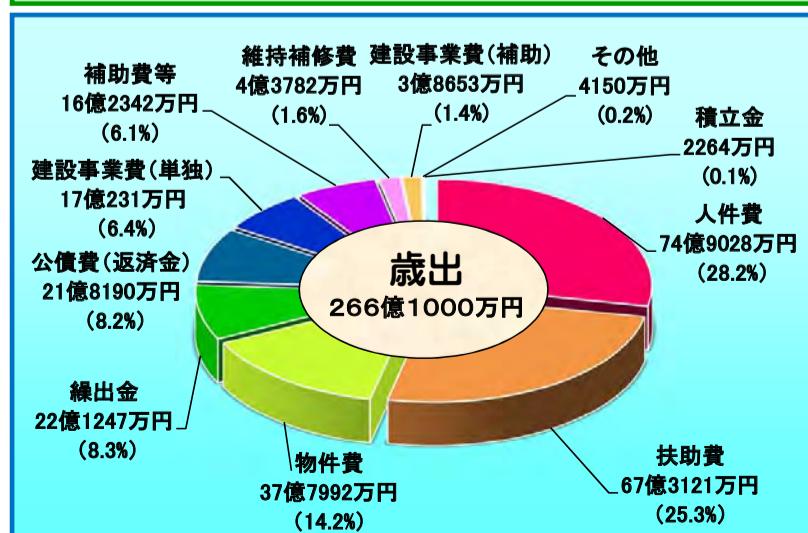
問 高齢者等のデジタル機種担当医師に2人の予診担当医師を配置。予診票の確認や質問を聞く看護師も配置。

持続的な発展と「しなやか地域社会」の構築 令和3年度 当初予算の概要

歳入	
市 稅	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税
国 庫 支 出 金	国から市に支出される資金のうち、その使途が特定されているもの
市 債	市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの
そ の 他	過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料および手数料など
地 方 交 付 税	所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財政力に応じて市に配分されるもの
譲与税・交付金	消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの
府 支 出 金	府から市に交付されるもの



歳入・新型コロナウイルス感染症の影響大



『一般会計』の内訳

当初予算の会計別の内訳

会計別	年度比較	令和3年度	前年度からの増減	増減率(%)
一般会計		266億1000万円	15億5000万円	6.2
特別会計		118億4970万円	1億7460万円	1.5
(内訳)	休日応急診療所	2400万円	-10万円	-0.4
松井財産区		1320万円	440万円	50.0
国民健康保険		59億2570万円	-2億980万円	-3.4
介護保険		47億9400万円	3億3790万円	7.6
後期高齢者医療		10億9280万円	4220万円	4.0
水道事業会計		32億590万円	-6億7240万円	-17.3
公共下水道事業会計		29億9760万円	-6230万円	-2.0
農業集落排水事業会計		9960万円	-110万円	-1.1
合計		447億6280万円	9億8880万円	2.3

★ 田辺公園拡張整備事業
問 3年度の実施内容と今後のスケジュールは。
緑のまちづくり室長 2年度までに、検討委員会の検討結果を踏まえ基本設計と東側の実施設計および事業用地を取得する。3年度は、官民連携で、宣民連

問 「緑と農にふれあう」
緑のまちづくり室長 埋蔵文化財調査等の結果にもよるが、5年度末に東側部分の供用開始を目指している。

★ (仮称) 大住こども園等整備事業
問 地元との折衝および進捗状況は。
輝く子ども未来室担当課長

PTAなどのOB会、小学校の区・自治会等への説明会終えている。地元の理解は絶対必要である。今の段階においては、

文化・教育

中学校給食施設新築工事等 設計業務 3480万円など

子育てしやすく未来を育む 文化薫るまち

中学校給食施設予定地

プラス1

広報紙リニューアル事業 2204万円など

市広報「ほっと京たなべ」

問 広報紙は具体的にどうのようになりニューアルされるか。また、効果検証は。

秘書広報課長 秘書広報課長 3年9月よりタブロイド版からA4版サイズにコンパクト化し、発行

を月2回から1回にまとめる。紙面を増やし、新たに特集記事を組むなど内容を充実させる。また、効果検証については、1年後を目途に、市民アンケートを実施する予定。

予算特別委員会（長田和也委員長、榎本昂輔副委員長、上田毅、岡嶋一晃、岡本亮一、片岡勉、久保典彦、次田典子、向川弘の各委員で9名）は、3月15日、16日、17日、19日の4日間にかけて委員会を開催し、定例会初日に付託された令和3年度一般会計当初予算など、14件の予算案と3月5日に追加で付託された補正予算案1件の計15件について審査を行いました。

審査は部局別に3日間行い、4日目には6会派から総括審査が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として時間短縮や換気を行いながら審査を行いました。採決では、2年度後期高齢者医療会計の予算案を賛成多数で可決しました。

問 生活道路舗装修繕事業
補修内容と時期は。

★ 安全・安心
安全で心安らぐ優しいまち
通学路安全対策事業 6600万円など

小学生の通学の様子

〔施設管理課長〕元年度に基づき、定した舗装修繕計画に基づき、

問 防災施設整備事業
防災広場について、どのような設備を考えているのか。
安心まちづくり室担当課長

支援部隊の活動拠点や物資の集積場所、災害用備蓄品の備蓄倉庫を整備する予定。

問 平常時の活用は考えているのか。
安心まちづくり室担当課長

基本的に多様性のある整備を考えおり、平常時、広場を自由に使うことは可能であると考えるが、今回の計画は防火災上必要な機能を検討することとしているので、平常時の活用については、引き続き検討する。

問 高齢者支援事業費
敬老費を減額して新たに行う3事業の詳細は。
高齢者支援課長

主催のワンコインバルや（仮称）京田辺市民祭りで使えるチケット配布事業。閉じこもりがちな高齢者の外出のきっかけづくり。②シルバー人材

センターが行う高齢者世帯の大型家具を移動する手間負の一部補助事業。高齢者のお困りごと解消およびシルバー人材センターの利用促進を目的とするもの。③高齢者等24時間見守り事業の拡大として、85歳以上の昼間独居高齢者も対象とするもの。

問 田園都市
田辺大通線改修事業(バリアフリー) 5500万円など

活力にみちた便利で快適なまち
田辺大通線

説明・調整は遅いのでは。また、進めていくまでの熱意は。
輝く子ども未来室担当課長

説明が遅かったという指摘がある。今までの公園との違いは、委員会での意見を踏まえ、ゾーン分けを行っており、その中の農体験ゾーンに、体験型学習施設を設け、緑化啓発や食育を学ぶことができる施設を整備する予定。

予算特別委員会の審査報告

あるのは承知している。出された課題等は全般的に対応するようにし、互いに愛され施設にしたい。

あるのは承知している。出された課題等は全般的に対応するようにし、互いに愛され施設にしたい。

予算特別委員会 総括審査

審査を終えての会派別意見

NEXT 京田辺
柔軟な発想で
積極果敢な対応を

新型コロナの影響が
続く中、令和3年度予

算については、ワクチ
ン接種への取り組みや

安心への取り組みなど

「しなやか地域創造
予算」で示された数多く

の事業を高く評価す

接觸型社会への対応な

ど各種課題に対し、積極

果敢な取り組みを願う。

また老朽化する市有施

設については、全序的に

公共施設マネジメント

を展開されたい。

私たち会派は、議決さ

れた本予算執行に際し、

チエックと提言を行い、

夢と希望に満ち溢れる

「京田辺市」に向け、上

村市長とともに、市民に

寄り添った議会活動に

果たしていきたい。

白民一新会

市民の未来への
予算執行を

進事業等、市民の明るい未来を築き上げるために予算編成ができたことを評価する。災害に強いまちづくりを推進し、市民の安心を守り、子どもたちの未来育むための継続的な投資を求める。

令和3年度の一般会計予算は、過去最大の266億1000万円となる「しなやか地域創造予算」を編成し、新型コロナウイルス感染症対応はじめ、中学校給食施設や幼保連携型認定こども園の整備、田辺中央北地区新市街地整備促

少が見込まれる厳しい財政状況の中であるが、未曾有の事態であるウイズコロナ社会へのスピード感のある積極的な予算措置を願う。

日本共産党 京田辺市議会議員団

市民の暮らし
最優先の市政を

国保税や下水道料金の引上げ、また75歳以上の後期高齢者の医療費窓口負担2割化など負担増ばかりである。

そうではなく、市民への負担軽減を求める。

一方、市の財政負担が不透明である北陸新幹線延伸計画を推進している。巨額の資金を要する無駄な大型公共交通よりも、市民に身近な公共交通の充実や歩道整備など、生活に密着した暮らし最優先の市政を求める。

一昨年の消費税10%増税による景気の落ち込みに、新型コロナによる深刻な打撃が加わり、市民の生活は厳しさを増している。

いまこそ感染を封じ込め「命と暮らしを守る」予算執行が求められる。予算執行が求めらるる厳しい財政の中、公明党が要望してきた新型コロナウイルス感染症予防接種事業、新生児が生まれた家庭に赤ちゃん用品を贈る事業、中学校給食の早期実現等を盛り込んだ予算編成を評価する。

公明党

将来見据え人口
維持施策拡充を

カーボンシティ宣言では、2030年の目標および、真剣に取組む姿勢を市長が表明すべき。

電子媒体を活用した情報発信は、活用とアクセス数増加の工夫を。

コロナ禍の中央公民館の避難所運営訓練を早急に実施するとともに、早く市内全てに自主防災組織を配置すべき。今後、さらに少子化対策、出生率向上、人口維持に取組み、子育て世帯と若者世代に対する支援の拡充を求める。

健全な財政運営には目標と見通しが不可欠だ。総合計画取り組みにも職員数や起債など個々の目標値がきちんと備わって、全体の流れが見える中で財政運営すべきだ。そのためにも財政健全化計画が10年間策定されてい

ないことは問題だ。また市民が参画する形で目標数値を明確化して市政運営すべきだ。コロナ禍で不登校、引きこもりが増加している。

2020年12月末で市内中学校の不登校生72名中13名は10以下の出席だ。文科省は夜間中学新設に積極的な予算を組んでおり首都も都道府県、指定都市に最低各1校の設置を目指すと発言した。進路として夜間中学校新設を目指すべきだ。

京都南風の会・ 日本維新の会クラブ

市民ファーストの
まちづくりを

予算は、前年度比6・2%増しの266億1000万円となり、特別会計では118億4970万円。水道事業と合わせて総額では447億6280万円となつており新型コロナによる減額であろう市税1

億1271万円もの微収減の中、これだけの予算規模を立てられたことは非常に評価することの大住こども園の新設計画、4年度初旬開設に向けた南部コミュニティ機能確保に向けての施設もようやく始動するが、新型コロナにおいて変異株も現れている事から、空調等機能装置設置の重要性も考慮され、こどもの安全性を見据えた中で十分な策を。

市民とともに歩む女性議員の会

不登校対策として
夜間中学校を

この不登校対策として夜間中学校を設立するが、新型コロナにおいて変異株も現れている事から、空調等機能装置設置の重要性も考慮され、こどもの安全性を見据えた中で十分な策を。

カーボンシティ宣言では、2030年の目標および、真剣に取組む姿勢を市長が表明すべき。

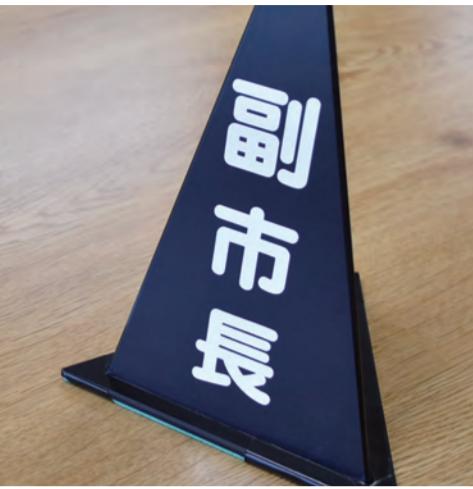
電子媒体を活用した情報発信は、活用とアクセス数増加の工夫を。



避難所運営訓練の様子 (シェイクアウト訓練)

**車中泊を含めた避難対策を
答 避難環境の整備を進めたい**

河田 美穂 議員



副市長の氏名標

約2年副市長不在
答しかるべき時期に
久保 典彦 議員
(自民一新会)

問 新型コロナウイルス
染症等の影響で、国難ともい
える昨今の社会情勢において
も、2年近く、本市における
ナンバー2と言える副市長
不在。大変大きな問題である
と認識をしている。市長自
身や府に出向き、直接的に
組んでおられるにもかかわ
らず、それでも現在、副市長
不在ということは、国や府
のパイプが適切に機能して
ないということか。

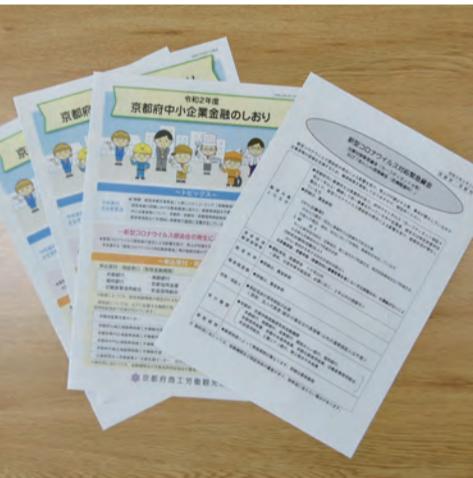
整や、1つの事業を達成する上で、部長と副部長はあくまで並列。そこで折衝というのはなかなか難しいからこそ、副市长という立場から、その調整が必要。だからこそ、早期に任命すべき。



新名神交差部より 上流の防賀川

**京田辺市に保健所再配置を
答 平時の役割から今の体制に**

青木
綱次郎議員
(共産党)



新型コロナ対策関連の 融資関係パンフレット

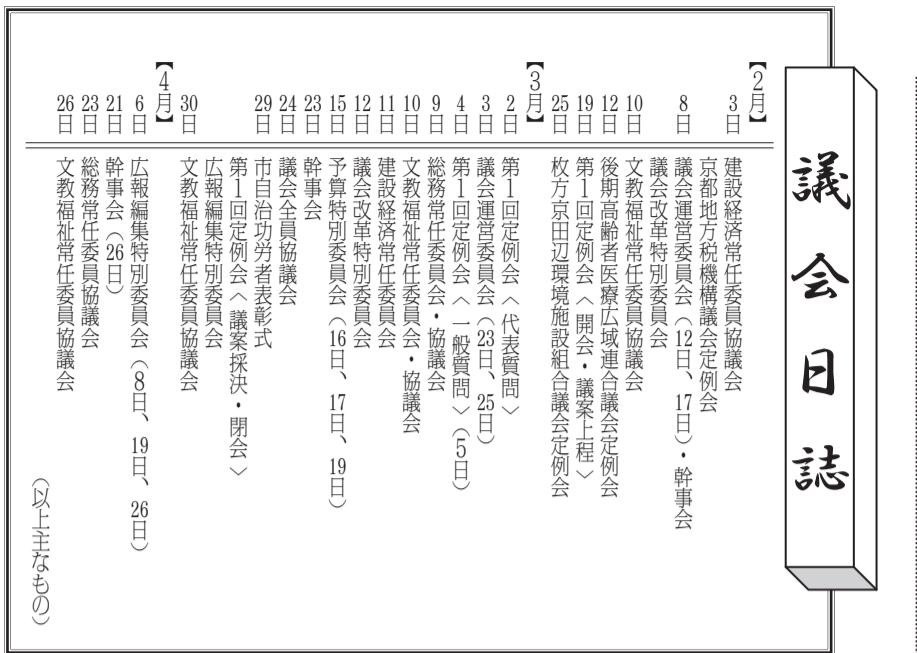
**猪対策交付金補助金活用を
答 活用も含め研究する**

問 新型コロナ対策。ア所
得が激減している市民に支援
を。(イ)医療・介護従事者、教
員や保育士に定期的なPCR
検査。(ウ)今後、市の財政は
厳しくなる。市長や議員など
の報酬削減を。

(健康福祉部長) ア必要な方
が各種制度を活用できるよう
関係機関と連携して支援する。
(イ)陽性者が出了場合、PCR
検査の拡大実施に費用を助成。
市長 (ウ)議員の報酬削減は
議会で議論を。市長の給与は
今後の情勢で検討する。

問 普賢寺地域の害獣被害
と対策。(ア)高齢化や後継者不
足で田畠や山林などの管理が
難しくなっている。農業収入
が低い、市外在住所有者の存
在など複合的要因がある。森
林環境譲与税や特定防衛施設

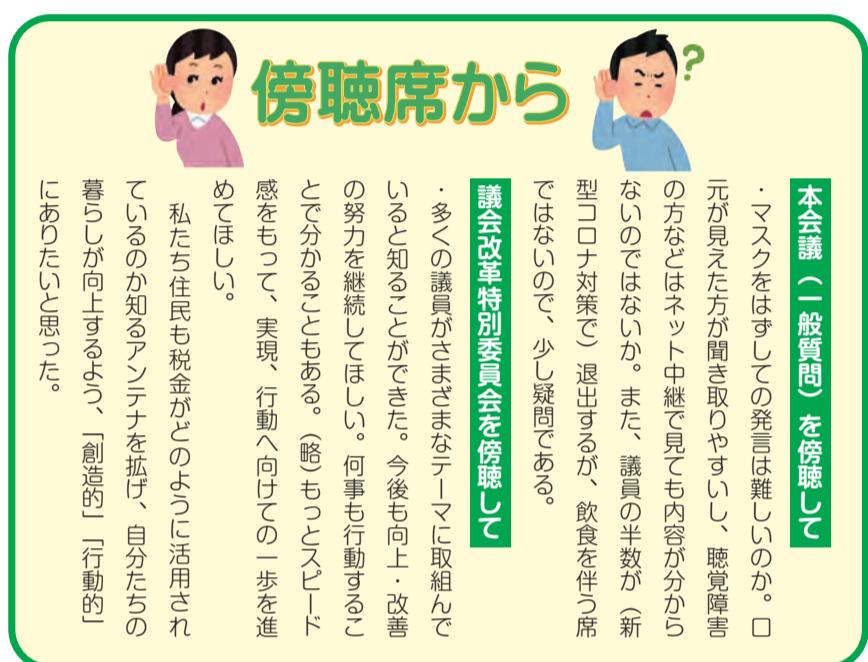
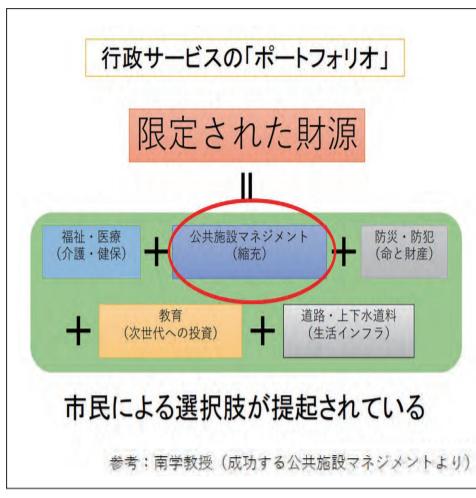
周辺整備調整交付金を活用しながら、当事者とともに農地や山林などの整備を。(イ)本事例は他市町と比べて猟友会の会員が少ない。木津川市は、狩猟免許取得や初期費用への補助・捕獲補助金への上乗せなどで市民が捕獲に取組む体制を整備している。本市でも必要では、電柵購入の申請は事後申請方式に切り替えを。



市民の声をまちづくりへ

答 行政と市民が一体で取組む

菊川 和滋 議員
(NEXT 京田辺)



私たち住民も税金がどのように活用されているのか知るアンテナを拡げ、自分たちの暮らしが向上するよう、「創造的」「行動的」にありたいと思った。

傍聴席から



本会議（一般質問）を傍聴して

議会改革特別委員会を傍聴して

設置予定は、①避難時の密を回避するため、学校等の教室を活用すべき。②防災広場における平時の活用検討は、
問 **危機管理監** (ア)3年度分は
3カ所をリース方式にて設置予定。①避難時の教室活用については柔軟に対応し、今後の運営訓練に取り入れる。②広場の平時活用は防災機能を明確にした後、検討する。

問 公共施設マネジメントと、を取りまとめる組織体制と、

（ア）JR大住駅舎バリアフリー化スケジュールは。（イ）河川しゅんせつスケジュールは（建設部長）（ア）駅舎は令和3年度内にバリアフリーア化を実施する。（イ）しゅんせつは4年度から3年間の予定で実施す。

学校施設長寿命化への対応方
法は。



議會改革特別委員會審查報告

議会改革に関するさまざまな課題に対して調査・研究をしながら議論を深める必要があるとして、令和2年第2回定例会初日（6月5日）に9人の委員で構成する「議会改革特別委員会」が設置され、10カ月にわたり、14回の委員会と34回のグループ小委員会が開催され議論されました。

各会派から出された課題 32 項目を次の4つに分類し、委員をA、B、C、Zの作業グループに振り分けて検討した後に、再度委員全員で議論・協議を行いました。

- A : 議会の透明性の向上と開かれた議会
 - B : 議会機能の強化、審議の活性化・効率化
 - C : 議会ICT化・情報共有の推進
 - Z : その他



タブレット端末デモの様子

- ・議会のインターネット中継の実施 → 本会議に加え、常任委員会等も中継
 - ・ＩＣＴ、ペーパーレス化 → 議会 Wi-Fi、タブレット端末の導入
 - ・議会会議規則の改定 → 会議規則の欠席届出理由に「出産」のほかに
「育児、看護、介護、出産支援」を追加
 - ・所管事務調査方法の変更 → 必要に応じて「時事問題」を設定
 - ・委員会構成の見直し → 広報編集特別委員会を広報広聴特別委員会へ改編
 - ・9月議会の会期変更 → 決算特別委員会の日程を9月議会の会期内に行う
 - ・BCP計画の議会対応・検証 → 新型コロナを含む新型インフルエンザ感染症類
の対応追加
 - ・政務活動費の情報公開 → ホームページによる政務活動費
支出明細の公開
 - ・脱ハンコ社会への時代に対応した文書事務 → 押印の省略



議会 BCP 対策会議の様子

議会改革は、これで終わるものではなく、社会や市民ニーズに的確かつ迅速に対応しうる議会に向けて、検討し続けることを確認しました。

可決した意見書（全文）

同性婚の法制化に関する議論の促進を求める意見書

政府は同性婚について、「憲法第24条において想定していない」とし、「現時点では検討していないため、憲法に適合するか否かの検討も行っていない」という見解を表明している。

わが国には、すでに同性のカップルが人生を共にし、結婚に相当する生活を営んでいる。しかし同性婚がないため、共に築いた財産の相続も、他人と同じ扱いになっている。共に子どもを育てている同性カップルも存在し、大阪府や愛知県では同性カップルが養育里親となっている。しかし法的にその子の「両親」にはなれないでいる。

結婚した後、伴侶の同意のもとで性別適合手術を受けた人もおられるが、戸籍上の性別変更が許されず、異なる性別で扱われることに苦しみ続けている。これらは地方自治体に広がる「パートナーシップ制度」では解決できない。

また、同性婚がないことは、異性愛のみが正当だという認識につながり、多くの性的少数者に、自分もひとしく社会で認められ尊重される存在だと思うことをより難しくさせているとの指摘もある。

性的少数者に対する理解がなかった憲法制定時、同性婚は想定されていなかった。しかし現在では、性的少数者への理解や配慮を政府が積極的に呼びかけ、安倍前首相も「性的少数者への差別や偏見はあってはならず、多様性が尊重され、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、そして支え合い、誰もが生き生きとした人生を享受できる共生社会を実現する」と述べている。社会的理解も進むことで、裁判所が同性カップルに関する「不貞行為」を認定したり、政府が国際同性パートナーの海外退去命令を撤回するなど、事実婚と同様に扱う事例もあらわれている。「検討していない」から「議論する」へと進むことが今、求められている。

よって国におかれでは、同性婚の法制化に関する議論を促進され、早期に結論を示すことを強く求める。

議員研修会を行いました



市議会は、令和3年1月28日に有限会社イナズマ 取締役 米村貴裕（よねむら たかひろ）氏を講師としてお迎えし、「議会のICT化について」をテーマに議員研修会を実施しました。

米村氏は、大学の講師や小学生向けのプログラミング教育にも携わっておられ、市議会のICT化に向けて、注意すべき基礎的なことや問題点などについて、具体的な説明がありました。

その中で、本市議会で情報端末を導入するにあたり、取り扱いに関して議員が不安に思っていることや、セキュリティ面の問題点についても分かりやすく説明され、今後の導入に向けて不安解消の一助となりました。

また、タブレットや超小型プロジェクターなどのICT機器について、コロナ禍での利活用事例も紹介していただき、知識を深めることができました。



第172号（2月1日発行）の3面「決算特別委員会の審査報告」の記事中、「北陸新幹線整備促進事業」についての記事の記載に誤りがありました。お詫びするとともに、次のとおり訂正いたします。

お詫びと訂正

3月定例会の議決結果

★全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
承認第1号	専決処分の承認を求めるについて（令和2年度一般会計補正予算（第8号））
同意第1号	自治功労者の推薦について
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第2号	無料自転車駐車場条例の制定について
議案第3号	空家等対策協議会設置条例の制定について
議案第4号	学校教育審議会設置条例の制定について
議案第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
議案第6号	廃棄物の減量及び適正処理の促進等に関する条例の一部改正について
議案第8号	介護保険条例の一部改正について
議案第10号	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
議案第11号	道路線の認定について
議案第12号	道路線の廃止について
議案第13号	財産取得について
議案第14号	田辺公園プールの指定管理者の指定について
議案第15号	有料公園施設（田辺公園プールを除く。）及び一町田多目的運動広場の指定管理者の指定について
議案第16号	令和2年度一般会計補正予算（第9号）
議案第17号	令和2年度休日応急診療所特別会計補正予算（第1号）
議案第18号	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議案第19号	令和2年度介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案第22号	令和3年度休日応急診療所特別会計予算
議案第23号	令和3年度松井財産区特別会計予算
議案第29号	令和3年度農業集落排水事業会計予算
議案第30号	国民健康保険条例の一部改正について
議案第31号	令和2年度一般会計補正予算（第10号）
発議第1号	議会会議規則の一部改正について
意見書案第1号	同性婚の法制化に関する議論の促進を求める意見書

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	自民一新会					NEXT京田辺					日本共産党 京田辺市議会 議員団			京都南風 の会・日本維新の 会クラブ			公明党		市民と ともに歩む 女性議員 の会		無会派※
			松村 博司	榎本 昂輔	岡嶋 一晃	久保 典彦	田原 延行	橋本 善彦	片岡 隆志	河本 和也	菊川 和也	長田 和也	青木 綱次郎	岡本 亮一	増富 健輔	河田 穂穂高	上田 裕佳子	向川 典子	吉高 裕佳子	次田 典子	登志 子		
議案第1号	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	
議案第7号	国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	
議案第20号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	令和3年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	
議案第24号	令和3年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	
議案第25号	令和3年度介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	令和3年度水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	
議案第28号	令和3年度公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	
意見書案第2号	後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げに反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		

※ 会派に属さない議員を「無会派」と表しています。

※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」で表しています。

あなたと話したい

第19回



同志社女子大学まちづくり委員会は、学生が主体的に「まちづくり」に取組むための組織として、平成29年7月からキャンパスのある京田辺市および周辺地域で活動をされています。今回は新型コロナ対策を考慮し、オンラインでリーダーの植田ひなたさんにお話を伺いました。



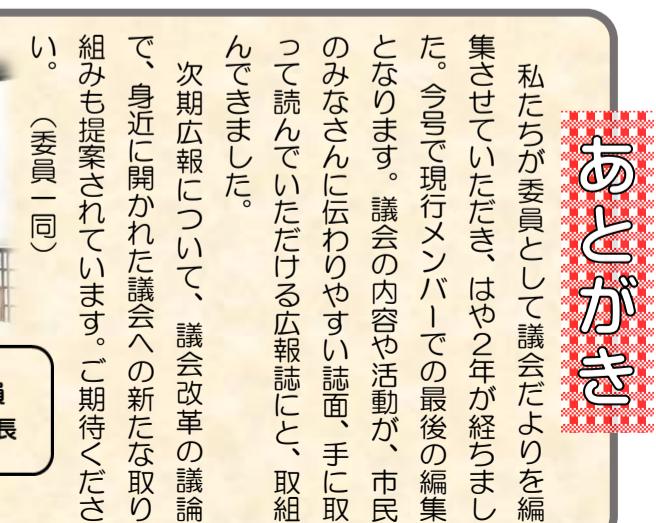
Q どのような活動をされていますか

・約20人のメンバーと学校の空き教室などを利用し、ミーティングを行い、京田辺市の特産品をPRする「玉露PR」や地域の高齢者と交流する「げんき推進」、地域の児童と楽しむ「えいごであそぼ」、防災意識を高める「みんなで防災」など、さまざまな『やってみたい!!』を企画し実行しています。

・新型コロナ感染症のため、活動に制限はありますが、オンラインで高齢の方とバレンタインの話題で盛り上がりったり体操をしたり、歌を歌ったりと積極的に活動を行いました。

Q 今後の取り組みは

・女子大生だからできる社会活動を企画し、チャレンジしたいと思っています。そしてもっといろんな人に知つてもらえるように、継続して今ある企画に取組んでいきたいです。



い。（委員一同）

次期広報について、議会改革の議論となります。議会の内容や活動が、市民のみなさんに伝わりやすい誌面、手に取って読んでいただける広報誌にと、取組んできました。

私たちが委員として議会だよりを編集させていただき、はや2年が経ちました。今号で現行メンバーでの最後の編集となります。議会の内容や活動が、市民のみなさんに伝わりやすい誌面、手に取って読んでいただける広報誌にと、取組んできました。

同志社女子大学まちづくり委員会

本会議や委員会を傍聴しませんか

市役所へおいで際は、ぜひお立ち寄りください。
本会議は、インターネットでもご覧いただけます。

京田辺市議会 インターネット中継で検索！

5月臨時会の予定

日程	会議内容
5月11日(火) 10時00分～	本会議（臨時会）

議会運営委員会

5月7日（金）13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

6月定例会の予定

日程	会議内容
6月3日(木) 13時30分～	本会議(閉会・議案上程等)
6月11日(金) 10時00分～	本会議（一般質問）
6月14日(月) 10時00分～	本会議（一般質問）
6月15日(火) 10時00分～	本会議（一般質問）
6月18日(金) 10時00分～	文教福祉常任委員会
6月21日(月) 10時00分～	建設経済常任委員会
6月22日(火) 10時00分～	総務常任委員会
6月30日(水) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会

5月24日（月）、6月1日（火）、24日（木）、28日（月）

いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

※ 常任委員会では、開会後に休憩して現地調査を行う場合があります。

市議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください。

(電話) 0774-64-1380 (FAX) 0774-63-4782
(メールアドレス) gikai@city.kyotanabe.lg.jp